

平成九年三月十八日(火曜日)

正午開議

出席委員

委員長 額賀福志郎君

理事 金子一義君

理事 保岡興治君

理事 北側一雄君

理事 佐々木陸海君

飯島忠義君

衛藤征士郎君

小林多門君

菅義偉君

田中昭一君

吉川貴盛君

渡辺喜美君

木村太郎君

鈴木淑夫君

藤井裕久君

宮地正介君

末松義規君

山本讓司君

秋葉忠利君

土屋品子君

出席國務大臣

大蔵大臣 三塚博君

出席政府委員

大蔵省國際金融局長 榊原英資君

委員外の出席者

大蔵委員会調査室長 藤井保憲君

委員の異動

三月十八日

辞任

田中 和徳君

補欠選任

榊原 義孝君

新井 将敏君

土屋 品子君

同日

辞任

榊原 義孝君

新井 将敏君 土屋 品子君

同日

辞任

榊原 義孝君 田中 和徳君

土屋 品子君 新井 将敏君

三月十四日

共済年金制度の堅持に関する請願(愛知和男君紹介)(第八七四号)

同(中谷元君紹介)(第八七五号)

同(堀之内久男君紹介)(第八七六号)

同(砂田圭佑君紹介)(第九一四号)

同(中野正志君紹介)(第九一五号)

同(大野松茂君紹介)(第九七〇号)

同(加藤卓二君紹介)(第九七一号)

同(河本三郎君紹介)(第九七二号)

同(中野正志君紹介)(第九七三号)

同(松本純君紹介)(第九七四号)

は本委員会に付託された。

本日の會議に付した案件

中東・北アフリカ經濟協力開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律案(内閣提出第三四号)

國際通貨基金及び國際復興開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第三五号)

額賀委員長 これより會議を開きます。

内閣提出、中東・北アフリカ經濟協力開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律案及び國際通貨基金及び國際復興開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律及び國際開發協會への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案の兩案を議

題といたします。

兩案に対する質疑は、去る十二日に既に終局いたしております。

兩案につきまして、日本共産党から討論の申し出がありました。理事会の協議によりまして、御遠慮願うことになりましたので、御了承いたしたいと思います。

これより兩案について採決に入ります。

まず、中東・北アフリカ經濟協力開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律案について採決をいたします。

〔賛成者起立〕

額賀委員長 起立多数。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、國際通貨基金及び國際復興開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律及び國際開發協會への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案について採決いたします。

〔賛成者起立〕

額賀委員長 起立多数。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

〔賛成者起立〕

額賀委員長 ただいま議決いたしました兩案に対し、坂井隆憲君外五名から、自由民主党、新進党、民主党、社会民主党・市民連合、太陽党及び21世紀の共同提案による附帯決議を付すべしとの動議が提出されております。

提出者から趣旨の説明を求めます。秋葉忠利君。

額賀委員長 ただいま議決となりました附帯決議案につきまして、提出者を代表いたしました。案文を朗読し、趣旨の説明といたします。

中東・北アフリカ經濟協力開發銀行への

加盟に伴う措置に関する法律案及び國際通貨基金及び國際復興開發銀行への加盟に伴う措置に関する法律及び國際開發協會への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案に対する附帯決議(案)

政府は、次の事項について、十分配慮すべきである。

一 これまでに中東・北アフリカ經濟協力開發銀行への加盟の意思を表明していない、域内の主要国及び域外の主要先進国に対し、我が国としても積極的に加盟の働きかけを行うこと。

一 國際機関の運営等に当たっては、人材面等での協力を進めるとともに、主要出資国にふさわしいリーダーシップの發揮に努めること。

一 國際機関に関し、我が国の拠出金の使用を含めその活動内容の透明性の確保に努めること。

以上であります。

何とぞ御賛成賜りますようお願い申し上げます。

額賀委員長 これにて趣旨の説明は終わりました。

採決をいたします。

本動議に賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

額賀委員長 起立多数。よって、兩案に対し附帯決議を付することに決しました。

本附帯決議に対し、政府から発言を求められておりますので、これを許します。三塚大蔵大臣。

額賀委員長 ただいまの御決議のありました事項につきましては、政府といたしましては、御趣旨を踏まえまして配慮してまいりたいと存じます。

す。

○額質委員長 お諮りをいたします。

ただいま議決いたしました両法律案に関する委員報告書の作成につきましては、委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○額質委員長 御異議なしと認め、そのように決しました。

〔報告書は附録に掲載〕

○額質委員長 次回は、公報をもってお知らせすることとし、本日は、これにて散会をいたします。

午後零時五分散会